



## 地域で支える子どもの成長

和邇小学校後援会・同窓会 会長 畑 尚登

和邇小学校後援会・同窓会会員の皆様にはますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

平素は、本会の運営にご支援ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

小学校を卒業してから、すでに五十年以上が経過しました。この半世紀の間に社会は劇的に変化しました。私が、小学生時代を過ごした昭和30年代から40年代にかけて、日本は高度経済成長を遂げ、物質的な面では社会はとても豊かになりました。子どもの頃、家にテレビや洗濯機、冷蔵庫が次々に入り、生活が便利で快適になりました。農業の機械化も進み、耕耘機や田植機、稲刈り機などが登場し、過酷な労働から解放されました。

さらに、現在においては、パソコンやスマホなどの発達により高度情報化社会となり、さまざまな情報を容易に手に入れ、一瞬にして世界と繋がることができるようになりました。

その一方、社会は核家族化が進み、それに比例して地域のつながりが希薄になっていきました。そして、若者の引きこもりや自殺、いじめ問題、虐待、孤独死などが大きな社会問題となってきました。また、現在では少子高齢化がますます進んでいます。物質的な豊かさが、必ずしも心の豊かさや人々の幸福をもたらすものでないことが分かってきました。

さて、子どもたちが希望を持てる社会とはどのような社会なのでしょう。大きな災害が起こるたびに、社会の絆が叫ばれます。子どもたちを社会が温かく見守り、その成長をみんなが支える地域社会が何より必要なのではないでしょうか。安定した社会で、安心して家庭や学校や地域で過ごせることが、子どもたちの未来への希望に繋がるのではないのでしょうか。小学校は、地域の核、人々の心のふるさとでもあります。地域で学校を支え、子どもたちの健全な成長を見守っていききたいと思います。

最後になりましたが、会員の皆様のご健勝とご多幸を心よりお祈り申し上げます。

## 支えている思いが伝わること

校長 河原 弘

後援会・同窓会の会員の皆様、いつもお世話になります。いかがお過ごしでしょうか。

さて、昨年度は空前のインフルエンザの流行で、津市内の多くの学校で学級閉鎖が相次ぎました。子どもたちは、エアコンの暖房で乾燥した環境の中において、風邪を引きやすくなっていました。そこで高性能加湿器を購入いただき、全ての教室と保健室に設置していただきました。

しかし、このようなことは、後援会のような組織がある学校だからこそできるのです。実は学校ではこういったことに思い通りにお金を使うことができません。施設の改修は市の予算ですべきなので直すことができませんし、学校に配当されたお金はできるだけ実験道具など子どもの学習のために使いたいのです。他の学校にはない、学習に直接結びつかないものの購入は難しいのです。しかし本校はこんなとき頭をひねって出どころを考える必要がありません。子どものためにすぐに実行できるのです。こんなに頼もしい組織はありません。心から感謝申し上げます。

子どもたち自身も、このように自分たちが周りの大人に温かい気持ちで支えられていることを知るの大切なことだと思います。

ぜひこの夏、地域によっては自治会長さんが集められるところもありますが、自治会長さんのところに後援会費をお届けいただきたく存じます。そして、保護者も教師も地域も、子どもたちに健やかに成長してほしいという共通の願いを具現化するこの活動が、今後も続くことを心から願っています。

## 学習環境向上のために

PTA会長 山口 雅史

盛夏の候、和邇小学校後援会・同窓会の皆様におかれましては、益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。平素は本PTAへの格別なるご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

今年度、会長という大役を仰せつかることになりました。子供達が元気で明るい学生生活が送れるよう、環境づくりを精一杯務めて参りますので宜しくお願い致します。

たいへん住みよい和邇学区も、時代の流れとともに児童が減少傾向にあります。PTA組織としましても在学生の関係者のみでの運営は厳しくなっております。そのような環境下で地域の皆様や卒業生の皆様による後援会・同窓会によるご支援は、子どもたちの学習環境向上、維持のためには欠かせないものとなり、大変感謝しております。今後、皆様の活動が維持、継続していけるようわれわれ保護者も協力して参りたいと思います。

本年度も、子供たちが和邇小学校で、良い思い出をたくさん作ってくれるようPTAも活動して参りますので、後援会・同窓会の皆様からのご指導、ご協力を、どうかよろしくお願い致します。



## 平成29年度 事業報告

月	日	曜	事業等	主な内容
5	24	水	・後援会・同窓会役員会	・平成28年度事業・会計決算報告 ・平成29年度役員決定 ・平成29年度事業計画・予算案承認
7	1	月	・会報(第54号)発行	
3	31	金	・会計監査	

## 平成29年度 和邇小学校後援会・同窓会決算書

< 収入の部 >

(単位:円)

項目	予算額	決算額	増減	付記
会費	450,000	432,000	▲18,000	838戸 1団体
入会金	17,400	17,100	300	300円×57人
雑収入	15	808	793	定額預金利子
繰越金	26,082	26,082	0	
合計	493,497	475,990	▲17,507	

< 支出の部 >

(単位:円)

項目	予算額	決算額	増減	付記	
事務費	会議費	1,000	0	▲1,000	
	消耗品費	6,000	0	▲6,000	
事業費	総会費	3,000	5,346	2,346	お茶
	学校後援費	149,000	68,801	80,199	卒業式写真 35,000円 教材充実費 33,801円
	設備充実費	58,000	42,750	▲15,250	証書ホルダー 25,650円 記念品 17,100円
運営費	通信費	1,000	0	▲1,000	
	印刷費	60,000	60,000	0	後援会同窓会誌
	設備充実費	160,000	198,406	38,406	書籍 34,506円 加湿器 123,600円 トランシーバー 35,400円 額 4,900円
積立金	積立金	50,000	50,000	0	定額積立
予備費	5,497	9,810	4,313	児童送り	
合計	493,497	435,113	▲58,384		

< 残高 >

475,990円 - 435,113円 = 40,877円 残 40,877円は次年度に繰り越します。

【積立勘定】< 収入の部 >

(単位:円)

項目	予算額	決算額	付記
繰越金	695,000	695,000	
積立金	50,000	50,000	
雑収入	0	13,000	利子
合計	745,000	758,000	

< 支出の部 >

(単位:円)

項目	予算額	決算額	付記
繰出金	0	0	
合計	0	0	

< 残高 >

758,000円 - 0円 = 758,000円 積立金758,000円は、次年度に繰り越します。

## 平成30年度 事業計画

月	日	曜	事業等	主な内容
5	23	水	・後援会・同窓会役員会	・平成29年度事業・会計決算報告 ・平成30年度役員決定 ・平成30年度事業計画・予算案承認
7	1	日	・会報(第55号)発行	
3	29	金	・会計監査	

## 平成30年度 和邇小学校後援会・同窓会予算書

< 収入の部 >

(単位:円)

項目	前年度決算額	本年度予算額	付記
会費	432,000	450,000	500×900戸
入会金	17,100	34,800	300×116人
雑収入	808	▲15	利息
繰越金	26,082	40,877	
合計	475,990	525,692	

< 支出の部 >

(単位:円)

項目	前年度決算額	本年度予算額	付記	
事務費	会議費	0	1,000	用紙代
	消耗品費	0	6,000	
事業費	総会費	5,346	▲5,000	湯茶
	学校後援費	104,201	142,490	卒業記念写真代 学習活動・教材等充実費
	卒業記念費	42,750	85,500	証書ホルダー、ペン、 胸花等116名分
運営費	通信費	0	1,000	切手代等
	印刷費	60,000	60,000	会報、納付額収書印刷代
	設備充実費	163,006	170,000	施設、備品、児童図書等
積立金	積立金	50,000	50,000	
予備費	9,810	▲4,702		
合計	435,113	525,692		

【積立勘定】< 収入の部 >

(単位:円)

項目	前年度決算額	本年度予算額	付記
積立金	695,000	758,000	
繰越金	50,000	50,000	
雑収入	13,000	0	
合計	758,000	808,000	



# 和邇小学校後援会・同窓会規約

## 第一条

本会は和邇小学校後援会・同窓会と称する。

## 第二条

本会は事務所を和邇小学校内におく。

## 第三条

本会は和邇小学校同窓会並びに本会の趣旨に賛同する者を持って組織する。

## 第四条

本会は縁故あるものを推して客員とする。(本校に勤務した職員)

## 第五条

本会は特に功労あるものを名誉会員に推薦することができる。(当時の会長)

## 第六条

本会は会員相互の交誼を親密にし、教育上の裨益を図るを以て目的とする。

## 第七条

本会は前条の目的を達成するため左の事業を行う。

## 第八条

一、講演会、懇談会

## 第九条

二、会報の親睦

## 第十条

三、会報の発行

## 第十一条

四、母校の後援

## 第十二条

五、その他必要と認める事業

## 第十三条

本会に左の役員をおく。但し役員任期は一か年とし、再選をさまたげない。

## 第十四条

一、会長一名

## 第十五条

一、副会長二名

## 第十六条

一、幹事一名

## 第十七条

一、支部長若干名

## 第十八条

一、委員若干名

## 第十九条

一、会計監査二名

## 第二十条

本会は和邇小学校長を名誉会長に推薦する。

## 第二十一条

本会の役員は次の通りとする。

## 第二十二条

一、会長は役員会で推薦する。

## 第二十三条

一、副会長は和邇小学校PTA会長と和邇学区自治連合会長とする。

## 第二十四条

二、支部長は自治会長とする。

## 第二十五条

三、幹事は和邇小学校教頭とする。

## 第二十六条

四、委員はPTA地区委員とする。

## 第二十七条

五、会計監査は役員会で推薦する。

## 第二十八条

六、会計監査は役員会で推薦する。

## 第二十九条

会長は本会を代表し会務を総理する。

## 第三十条

副会長は会長を補佐し、会長が事故あるときはこれを代理する。

## 第三十一条

幹事は会長の指導により庶務会計にあたる。

## 第三十二条

支部長は支部を統轄する。

## 第三十三条

委員は支部長を補佐し、支部長が事故あるときはこれを代理する。

## 第三十四条

会計監査は会計を監査する。

## 第三十五条

本会は毎年一回これを開く。但し必要がある場合は臨時にこれを開くことができる。

## 第三十六条

総会は会計、会務の報告、役員承認、規約の改正、講演会、その他本会の目的達成に必要と認める事項を行う。

## 第三十七条

役員会は必要に応じて会長がこれを召集する。但し総会は役員会をもってかえることができる。

## 第三十八条

本会の経費は入会金、会費、寄付金をもってあてる。

## 第三十九条

会費は年五百円とし、新入会員は入会金として別に三百円を納付する。

## 第四十条

本会の目的に賛同した者には特別会費を徴収することができる。

## 第四十一条

本会の会計年度は四月一日に始まり翌年三月三十一日に終わる。

## 第四十二条

規約は昭和四十六年六月一日から実施する。

## 第四十三条

規約一部改正は昭和五十年二月六日

## 第四十四条

規約一部改正は昭和六十年六月四日

## 第四十五条

規約一部改正は昭和六十六年六月十一日

## 第四十六条

規約一部改正は平成三年六月二十五日

## 第四十七条

規約一部改正は平成十七年七月八日

## 第四十八条

規約一部改正は平成二十八年五月二十七日

## 第四十九条

規約一部改正は昭和四十六年六月一日から実施する。

## 第五十条

規約一部改正は昭和五十年二月六日

## 第五十一条

規約一部改正は昭和六十年六月四日

## 第五十二条

規約一部改正は昭和六十六年六月十一日

## 第五十三条

規約一部改正は平成三年六月二十五日

## 第五十四条

規約一部改正は平成十七年七月八日

## 第五十五条

規約一部改正は平成二十八年五月二十七日

# 和邇小学校の特色ある教育活動



## 【ふれあい学び教室】

火曜の昼休みは、地域の方の学習支援が受けられます。勉強の様子を見てもらいたい子どもたちが集まります。



## 【ふれあい遊び教室】

木曜の昼休みは、地域の方と遊べます。ゲームや昔遊びを通して他者とのふれ合いを深めます。



## 【花の植え替え】

校学校や幼稚園、保育園、支所、駅前、商店街等に置く花の植え替えを、地域の方と一緒にします。



## 【茶摘み体験】

3年生は、栗原まで遠足し、茶葉を摘ませていただきます。15年間続いています。



## 【和邇川環境学習】

校区内を流れる川の生物や水質を調査して、郷土の自然を愛する態度を養います。



## 【和邇漁港見学】

漁港を見学し、琵琶湖と共生しながら生きることの大切さを学習します。

\*昨年度後援会・同窓会費で、空気清浄機(全教室分)、児童書籍、卒業記念品、トランシーバー等を購入して頂きました。日々の学習や生活に活用しています。



# 学校の沿革

明治	6. 8. 6	令徳学校(南浜)
	6.10. 1	王仁学校(小野・高城・中村) 成章学校(北浜・中浜)
	7. 1. 8	以文学学校(栗原)
	19.11. 1	簡易科栗原小学校 簡易科和邇小学校
	20.11. 2	簡易科廃止 尋常科和邇小学校
	25. 5. 1	和邇村立栗原尋常小学校(3年) 和邇村立和邇尋常小学校(4年)
	27. 4. 1	和邇尋常高等小学校(高等科)
	37. 2.16	新校舎完成(現在地) 創立記念日
	41. 3.31	栗原尋常小学校(分教場)
昭和	16. 4. 1	分教場と和邇尋常高等小学校が統合「和邇国民学校」
	19.11.12	校舎完成目前全焼
	20.12.25	新校舎完成
	22. 4.21	「和邇小学校」(村立和邇中学校併設。S 27.4.7に分離)
	28.10.10	創立80周年祈念式典挙行
	30.10. 1	「志賀町立和邇小学校」
	31. 6.14	完全給食実施
	40. 5.22	新校舎完成(現在の北校舎)
	41.12.12	体育館落成
	46. 2.14	同窓会復活総会
	48. 2.26	創立100周年記念式典実施
	53.11. 4	教室増改築工事完了
	55. 3.31	児童数増により小野小学校と分離
	55. 7.31	プール竣工
	57. 3.27	増改築工事完了
	58. 9.22	学校安全準優良校受賞
	60. 8.31	北校舎改修工事
	60. 9.28	交通安全功労賞受賞
	60.11.12	県学校安全研究指定校
	61. 6. 4	同窓会・後援会発足
	63. 2.16	文部省指定道徳教育1年目
	63. 7. 1	内閣総理大臣表彰受賞(安全教育)
平成	8. 2.29	体育館竣工・中庭整備
	15.12.22	創立130周年記念事業実施
	18. 3.20	合併「大津市立和邇小学校」
	21.10.20	校舎耐震工事終了
	24. 6.29	後援会・同窓会に改称
	24.11	校舎大規模改修工事
	26. 9	校舎大規模改修 完了
	27. 9	普通教室・特別教室空調設備完備